

2024年1月7日

「罪の性質を砕きましょう」

今日、教会で人間の罪を指摘しないため、信徒たちも罪を意識して生きることができないようです。罪に対する指摘はせず、あらゆる祝福を受けて繁栄するという楽観的なメッセージだけを伝える雰囲気になってしまっているのです。しかし聖書は、私たちの心に突き刺さるような厳しいことをはっきりと語っています。そして、私たちのうちにある腐っていく部分を切り捨てなければならぬと教えています。

そうです。切り捨てなければなりません。痛くない注射はなく、痛くない手術もありません。罪の性質は真理といのちを拒むということを知ってください。自分が罪人であり、腐っていく存在であることも、過ちを犯したことも隠そうとするのが人間です。しかし私たちは、イエス・キリストの尊い血潮によって罪から救われた者たちなのです。

ところで、聖書では「強くあれ」、「再び罪のくびきを負ってはならない」と語られています。私たちは弱いため、再び罪のくびきを負ってしまいます。私たちは、イエス様を信じて神の子どもとされた者を、罪は支配できないということを覚えなければなりません。どうして自分の弱さの中で苦しみ、まんまと騙されているのでしょうか。

自分が主人となって神様に抵抗しようとする私たち自身の罪深い本性が砕かれなければなりません。ひざまずき、頑なな心を悔い改め、あわれみを求めて祈りましょう。恵みを求めて祈りましょう。そうすれば、神様のうちにあるまことの満足と平安を味わうことができるでしょう。

月刊誌 リビングライフより

週報

§ 今年の教会テーマ
「主を仰ぎ見つつ」

§ 今年の主題聖句
「信仰の創始者であり完成者であるイエスから、目を離さないでいなさい。」 ヘブル 12章 2節

「彼らが主を仰ぎ見ると、彼らは輝いた。」 詩篇 34:5

〒513-0035 鈴鹿市矢橋町 471-2
宗教法人 日本ネクスト・タウンズ・クルセード
鈴鹿キリスト福音教会
059-383-5145(教会)

本日のメッセージ
聖書

「広がる御国の現れ」
雅歌 2章 8～15節

私たちは、聖書に書かれている人類救済計画の中で終わりの時代に生かされています。そしてその季節の中、またさらに深いステージに進んでいくこの新しい年、あなたに、そして私たち教会に、主が語られていることは何でしょうか？

※ キリストの花嫁として待つ者とは...?

①花嫁のアイデンティティ

- ・花婿の声を聞き分ける
- ・花婿の心を知っている

②花嫁の準備

- ・花婿の言葉に整えられる
- ・花婿と同じ心で待つ
神の青写真
ピリピ 2 : 12～16

※ 質 問

兄弟との分かち合い、個人のディボーションにご利用下さい。

- ・主からの『わが愛する者、美しい人よ』という語りかけからどんな自分を見出しますか？

- ・この語りかけに込められた意味を何を根拠に受け取りますか？
- ・あなたはどんな隠れ場（状況、心境）に身を潜めていますか？
- ・新しい年に向けて、与えられた『願い』『ビジョン』がありますか？
- ・『さあ、立って、出ておいで』の御言葉から今日導かれたことは何でしょうか？

※ 示された課題に応じて祈りましょう。また具体的なビジョンが与えられたなら、兄弟とシェアし合い、励まし合い、祈り合いましょう。

【報 告】

- ※本日午後1時から、今月の「しもべ会（旧役員会）」を持ちます。
- ※火曜日夜、バイブル・トーク・ペテロがあります
- ※金曜日午前10時半から三浦綾子読書会があります。